

## 本教材の趣旨

本教材は、日本語を母語としない学習者にも学びやすい教材を目指して作成されました。社会科「公共」領域のいくつかのトピックについて、日本語を母語としない学習者が「読んでわかる」教材となることを目指して作成されています。

そのため本教材では「**やさしくざっくり**」を心掛けました。記述に際しては論理構造を明確化・簡素化し、表現においては複文を避けた平明な日本語を基本とし、適宜、ふりがなや英語も交えています。

学校現場での使用方法としては、**授業の予習復習として**本教材を使うことができます。また、本教材を**他言語に翻訳して**使用することもできます。単文表現で構成されていますので、Google 翻訳や DeepL などの機械翻訳サイトでも、翻訳がなされやすいかと思われます。また、各ユニットの末尾には**英語での全訳**を付していますので、英語でのアクセスのほうが容易な場合には、末尾の英訳版をお使いください。

各教材の構成ですが、教材の冒頭で「**本日のテーマ**」「**キーワード**」を提示し、本文は**一問一答形式**によって記述されています。最後部には、学習内容のまとめとして、また、自身の考えを表現するものとして、「**記述コーナー**」を設けてあります。本教材は「やさしくざっくり」を旨としておりますので、本教材で扱われていない内容については、適宜、授業の中で取り上げて頂ければ幸いです。

## 本教材の内容

本教材では、**民主政治**に焦点をあてます。扱われている具体的なテーマは以下の通りです。

前半では政治や民主主義の概念について、後半ではその制度について記述しています。内容が退屈な場合には、適宜、**具体的なニュースや事例**を授業で扱っていただければ幸いです。例えば、第4回では、世界の政治の仕組みについて扱っています。**学習者が生まれ育った国の政治制度の仕組み**について議論するのもよいかもしれません。第7回ではマスメディア、ソーシャルメディアについて扱います。フェイクニュースやエコーチェンバーなど、ソーシャルメディアの課題も扱っています。いま、ソーシャルメディアとどのようにかかわることが望ましいのか、**議論してみるのも有意義**かと思われます。

### 「民主政治と私たち」

- 第1回 政治、民主主義がわかる
- 第2回 民主主義の方法と課題がわかる
- 第3回 三権分立、国会、内閣がわかる
- 第4回 世界の政治の仕組みがわかる
- 第5回 政党制がわかる
- 第6回 選挙がわかる
- 第7回 世論とメディアがわかる